

【令和5年度授業改善推進プラン 総合的な学習の時間】

板橋区立高島第三小学校

<p>■児童の状況</p>	<ul style="list-style-type: none">・他教科で学んだことを生かし、「人」「自然」「社会」と関連付けた単元構成のため、関心意欲が高く、よりよく問題を解決しようとしている。・問題解決の過程で、情報を取捨選択・整理・分析する力や、調べた情報をまとめたり発表したりする力が徐々に高まっているが、個人差が目立つ。・学習のまとめにおいて、模造紙、新聞、タブレットPCを活用したスライドなど、多様な表現方法を活用することが高学年になるにつれできるようになったので、中学年から幅を増やしていきたい。
<p>■指導についての課題</p>	<ul style="list-style-type: none">・調べ方を工夫する資質・能力を身に付け、特定教科に留まらず、横断的・総合的に取り扱い、思考力・判断力・表現力を伸ばす必要がある。・集めた資料・情報から、適切に取捨選択して整理・分析する力を全体的に伸ばす必要がある。・目的に合った表現方法を選択し、相手意識をもってまとめ方を工夫する力を身に付けていく必要がある。
<p>■授業改善に向けての具体的な方策</p>	<ul style="list-style-type: none">・日頃から他教科と関連付けて考える習慣を付け、タブレットPCを活用した調べ方の工夫を例示して考えさせる。また、タブレットPCだけでなく、書籍やインタビューなど多様な調査方法の良さも指導していく。・集めた情報を目的に合わせて効果的に整理・分析する方法を指導する。・受け手や読み手への相手意識を高めたり、伝えたい対象を絞ったりして表現することを指導する。また、引き続き紙媒体だけでなく、データで表現する方法も取り入れていく。・学んだことをもとに、継続的に探究していけるよう活動を取り入れていく。